

山後村百姓中

条々

西市場村百姓中

大嶋村百姓中

- 一 田畠耕作守可相持、前々不作之地おこし、立毛於相付者、其々ニ別可用捨事、
 - 一 百姓かけおちの者有之ハ、為村中馳走在て、可鳴返、惣別役儀等ハ、田畠之高付可相懃事、
 - 一 当郷方他所へ出、奉公人又ハ小者・中間等成共、拙者へ可及案内、被下知行所之儀、可為進退旨 被仰出、相背おゐてハ、聞出次第、其諸親類可越度事、
 - 一 竹木主々、雖居屋敷、不届伐採間敷事、
 - 一 我等者、非分族於有之ハ、為地下可申越、急度可申付、并喧嘩等如御法度停止之事、
- 右如件、

慶長六年（後筆力）

徳山五兵衛入道

七月朔日

英久（秀現）（花押）